

「牛乳パックで^{あんどん}行灯を作ろう」 作り方



<https://youtu.be/T4zdgb14vyk>

←作り方がちょっとむずかしいところ★を、動画で説明しています。二次元コードを読み取るかアドレスを入力して下さい。



～ 完成した^{あんどん}行灯 ～

行灯の中にLEDキャンドルライトを置いて明かりをとめます。

※火事の危険があるので、絶対に、「ろうそく」や「アロマキャンドル」等の実際に火のつくものを、明かりに使用しないこと。



【用意する材料】

- 1ℓの牛乳パック 1本
(同じ大きさならばジュース等の紙パックでも構いません)
 - 習字用の半紙 1枚
 - 薄めの段ボール
 - 電池式のLEDキャンドルライトまたは小さい電池式LEDライト
- ※ライトは100円ショップ等で売っています。

【用意する道具】

- はさみ カッター ペン
- セロテープ のり 定規
- カッティングマット
(厚く敷いた新聞紙等でも代用できます)

★ (動画あり)



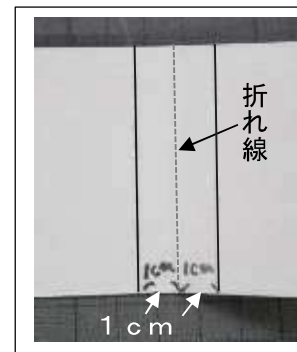
① 牛乳パックの底から2cm、そこから6cmを測って、それぞれ4面に線を引き、カッターやハサミで3つのパーツ(ABC)に切り離します。



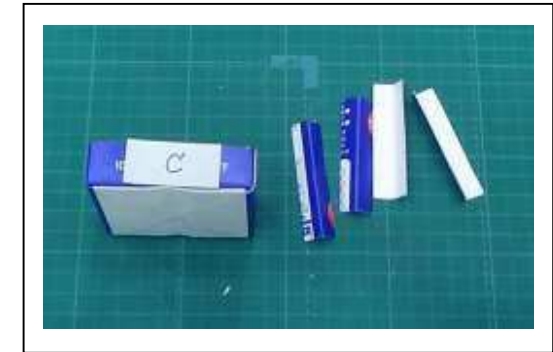
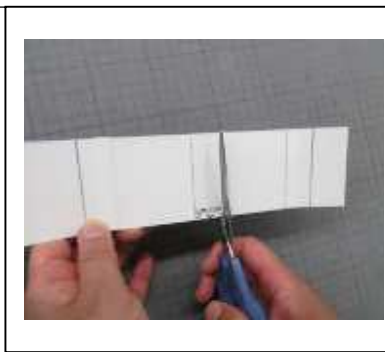
② Bのパーツを面の真ん中で切って開きます。



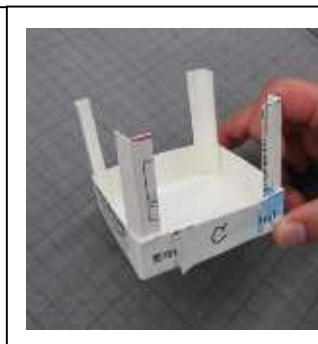
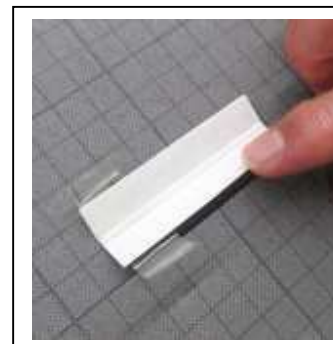
③ 切り開いたBのパーツの4つの角の折り目の左右両側に、それぞれ1cm幅の線を引きます。



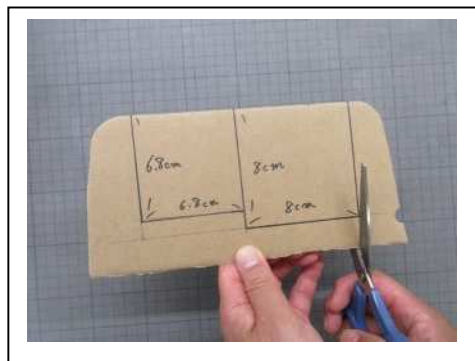
④ 線に沿って切り離し、4つの行灯の足を作ります。



⑤ Cのパーツと行灯の足のパーツを準備します。



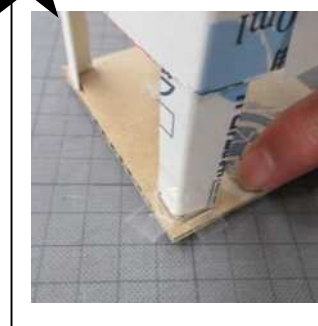
⑥ 行灯の足にセロテープをつけて、Cのパーツの内側に貼り付けて、固定します。



⑦ 段ボールに一边8cmの正方形と6.8cmの正方形の線を引き、ハサミで切り離します。



⑧ 6.8cmの正方形のパーツの裏にのりをつけて、8cmの正方形のパーツの真ん中に、写真のように貼り付けます。(6.8cmをはった方が上になります)



⑨ 段ボールで作った台を⑥の行灯の足にセロテープで固定します。



⑩セロテープがはみ出していたら、ハサミで切りとります。



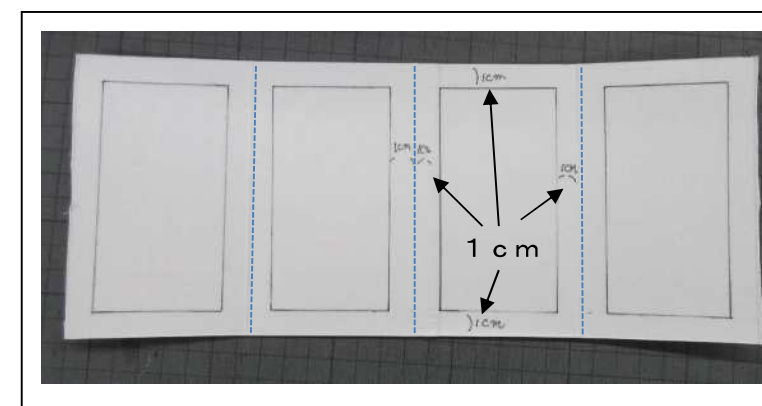
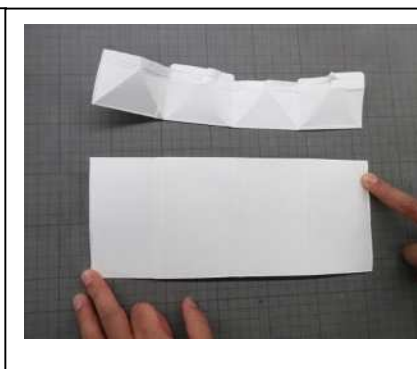
⑪ 行灯の台座部分の完成です。



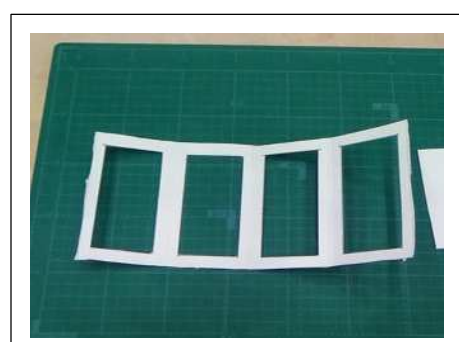
⑫ Aのパーツを用意します。注ぎ口を開いて、角の部分をハサミで切り離して、開きます。



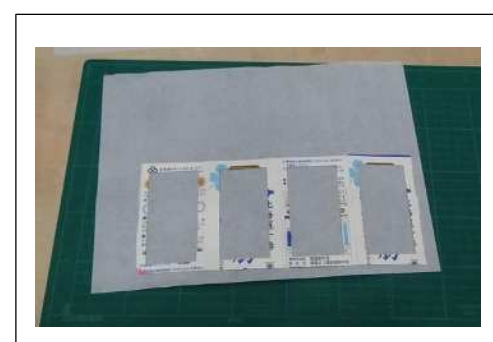
⑬ 牛乳パックのそそぎ口の部分を折れ線に沿って切り離します。



⑭ 切り離した⑬に、牛乳パックの1面ごとに、上下から1cm、折れ線から左右1cmの幅の線を引き、写真のように窓を書きます。



⑮ 線に沿ってカッターで窓を4面とも切り抜きます。



⑯ ⑮の片面全面にのりをぬり、半紙にぴったりとはりつけます。



⑰ 牛乳パックに沿って半紙を切り落とします。



⑱ 切り開いた角のところをふたたび合わせて、セロテープでとめます。火袋の完成です。



⑲ 台座の上にライトを置き、上から⑱の火袋をかぶせます。

